

4. 平成17年度 事業計画

4-1 本部

【事務局】

〒820-0067

福岡県飯塚市大字川津 680-41

財団法人ファジィシステム研究所内

TEL : 0948-24-3355 FAX : 0948-24-3356

E-mail : soft@flsi.cird.or.jp

【本部役員(第9期)】

会長 鬼沢武久(筑波大学)総務, IFSA

副会長 谷哲次(出光興産)法人, 萩原将文(慶應義塾大学)ANGLE, 選挙, 評議会, 学会賞選考, 出版, 外国誌購読予約

理事 高木友博(明治大学)会誌, 三河正彦(筑波大学)電子メディア, 広告, 広報, 高間康史(首都大学東京)庶務, 櫻井茂明(東芝)会計, 会員, 菊池浩明(東海大学)将来計画, 林勲(関西大学)事業 支部 研究部会, ベンチャー研究会

監事 長谷川泰久(筑波大学)会計, 鷲尾隆(大阪大学)事業

【事業内容】

- (1) FSS 2005 を開催予定
- (2) 第5回産業技術交流会を開催予定
- (3) 日本知能情報ファジィ学会叢書を出版予定
- (4) ISIS 2005 (韓国) への協力

【理事会の開催予定】

第135回(第8期12回)平成17年5月14日(土)

第136回(第8期13回)平成17年6月4日(土)

第137回(第9期1回)平成17年6月4日(土)

以降3回程度開催予定

【評議員(第9期)】

選考中

4-2 事業委員会

委員長 林勲(関西大学)

副委員長 荒井良徳(東京工芸大学)

委員 荒木昭一(松下電器産業) 乾口雅弘(大阪大学), 大崎美穂(同志社大学), 徳丸正孝(関西大学), 中島智晴(大阪府立大学), 前田利之(阪南大学), 松下光範(NTT), 三好哲也(豊橋創造大学), 村田忠彦(関西大学), 吉川歩(神戸親和女子大学), 渡邊俊彦(大阪電気通信大学)

【事業委員会】開催予定回数2回(および電子メール会議)

第17-1回 平成17年6月 大阪

第17-2回 平成18年2月 大阪

【拡大事業委員会】開催予定回数 1回

第17-1回

平成17年9月 ファジィシステム シンポジウム会場・電気通信大学にて開催

【FSS・事業委員会役員合同打ち合わせ】開催予定回数 1回

第17-1回

平成17年9月 ファジィシステム シンポジウム会場・電気通信大学にて開催

【事業内容】

- (1) 支部・研究部会への講習会等事業補助
- (2) 若手ファジィ勉強会の企画と開催
- (3) 事業関連規定の整備
- (4) FSS 開催支援と次回 FSS の計画
- (5) FSS 関連の業務整理
- (6) 公開ソフト用サイトの企画
- (7) ベンチャー研究会の申請対応, 評価
- (8) 学生会会活性化の企画推進
- (9) 産業技術交流会の推進
- (10) SCIS の企画推進
- (11) 横幹連合コンファレンスへの協力
- (12) 各学協会とのシンポジウム共催・協賛等の推進

4-3 学会誌編集委員会

委員長 高木友博(明治大学)

副委員長 荒井良徳(東京工芸大学)

論文委員長 高間康史(首都大学東京)

委員 井田正明(大学評価・学位授与機構), 岩下志乃(九州大学), 大塚和彦(筑波技術短大), 小沢和浩(法政大学), 鬼沢武久(筑波大学), 加藤浩介(広島大学), 櫻井茂明(東芝), 佐藤美佳(筑波大学), 椎塚久雄(工学院大学), 菅野直敏(玉川大学), 高田哲也(京三製作所), 竹村和久(早稲田大学), 谷口唯成(理研), 延原肇(東京工業大学), 萩原将文(慶應義塾大学), 伴浩美(富山国際大学), 藤本太郎(富士通研), 星野孝総(立命館大学), 三河正彦(筑波大学), 宮本定明(筑波大学), 村田忠彦(関西大学), 山下利之(首都大学東京), 室伏俊明(東京工業大学), 横川壽彦(帝京平成大学)

【編集委員会】

第174回 : 平成17年4月9日(土)

場所 : 筑波大学 東京キャンパス 第2会議室

以降, 1~2ヶ月に1回開催予定

【事業内容】

(1)学会誌の編集・発行

Vol.17, No.2(2005年4月号)~Vol.18, No.1(2006年2月号)を編集・発行予定

4-4 文献データベース委員会

委員長 中田典規(城西国際大学)

委員 本多中二(電気通信大学), 高萩栄一郎(専修大学商学部), 永井豊(電気通信大学), 松下倫子(関東学院大学), 荒木智行(広島工業大学), 安井浩之(武蔵工業大学)

【文献データベース委員会】開催回数 1回
平成17年10月17日(月) 専修大学神田校舎(予定)

【事業内容】

- (1)第21回ファジィシステムシンポジウム論文のデータベース化と公開
- (2)本学会が出版した文献のデータベース化作業
- (3)本学会が出版した英語文献及び本学会が主催した国際会議の文献のデータベース化と公開

4-5 学会賞選考委員会

委員長 萩原将文(慶応義塾大学)

委員 和多田淳三(早稲田大学), 高間康史(首都大学東京), 竹田史章(高知工科大学)

【事業内容】

論文賞, 著述賞, 奨励賞, 貢献賞, 実施賞の審議

4-6 北海道支部

支部長 大内東(北海道大学)

庶務幹事 大西真一(北海学園大学)
三田村保(北海道工業大学)

会計幹事 河口万由香(北海道大学)

運営委員 河口至商(北海道大学名誉教授), 土谷武士(北海道工業大学), 伊達惇(北海道工業大学), 宮腰政明(北海道大学), 山ノ井高洋(北海学園大学), 村井哲也(北海道大学), 今井英幸(北海道大学), 若林高明(北海道教育大学旭川校), 工藤康生(室蘭工業大学), 高柳 浩(ISRC)

監事 佐賀聡人(室蘭工業大学)

【支部/研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 支部役員会(2回), 支部総会(1回)
- ・メール打合せ頻度 : 30回以上
- ・主な討議項目 : 事業計画・報告, 予算・決算, 講演会企画, 共催後援行事企画, その他

【活動計画】

- ・活動加項目 : 学術講演会(8回)

・日時または期間 : 未定

・活動加場所 : 北海道大学, 北海学園大学

・{主催/共催} : 主に共催(講師料あり), 一部後援(講師料負担なし)

・参加者予定数 : 未定

・広報 : 支部会員への電子メール連絡

・事業内容 : 支部会員が関連研究分野における最新研究トピックスにふれ, 内外の研究者と交流する機会を設ける. 共催予定学会 : 情報処理学会, 計測自動制御学会, 電子情報通信学会 各北海道支部 および IEEE Sapporo Section.

4-7 東北支部

支部長 神長裕明(福島大学)

副支部長 野村松信(秋田公立美術工芸短期大学)

監事 未定

運営員 秋山孝夫(山形大学), 石黒純一(秋田大学), 小松正武(秋田大学), 小松崎年雄(八戸工業大学), 藤本勝成(福島大学), 三浦武(秋田大学)

顧問 大内隆夫, 谷口敏幸(秋田大学), 中津山幹男(FC 研究所), 森岡正臣(宮城教育大学)

【支部/研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 3回程度を予定
- ・メール打合せ頻度 : 月1回程度を予定
- ・主な討議項目 : (1)支部研究会, 講演会の打合せ.(2)財政的な基盤を確立するための方策.(3)支部会員相互の親睦を図る手段.

【活動計画】

- ・活動加項目 : 支部研究会, 講演会
- ・日時または期間 : 11月を予定
- ・活動加場所 : 秋田公立美術工芸短期大学を予定
- ・{主催/共催} : 主催
- ・参加者予定数 : 30名
- ・広報 : 媒体として支部ホームページ, 地元新聞などを使う.
- ・事業内容 : 13年度, 14年度は支部研究会をソフトサイエンス研究部会と共催で行ってきた経緯がある. 15, 16年度は支部長の体調不良でこの共催が行えなかったが, 17年度は上記研究部会と共催で支部研究会を行う予定である. また, 支部研究会をもう1回増やし, これも他支部との共催で行いたいと考えている.

4-8 関東支部

支部長 横川壽彦(帝京平成大学)
幹事・運営委員 愛須英之(東芝),泉隆(日本大学),菅家正康(明電舎),久保田直行(首都大学東京),小林一行(法政大学),藤本泰成(複雑系応用技術研究所),(会計)山口太朗(ダイダグ),山下利之(首都大学東京),吉田真一(青山学院大学),領家美奈(筑波大学)
監事 矢野達朗(NIT 西日本)
高間康史(首都大学東京)

【支部/研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 9回
- ・メール打合せ頻度 : 適宜
- ・主な討議項目 : 主催活動の計画と報告,共催・協賛活動の報告,ファジィシステムシンポジウムへの協力,および,支部運営に関わる諸事項

【活動計画】

- ・活動項目 : ファジィフロント,ファジィワークショップの主催.ファジィシステムシンポジウムへの協力.本学会内他支部・各研究部会および他学会との連携
- ・日時または期間 : ファジィフロントは7月,10月,11月それぞれ半日間.ファジィワークショップは,11月,3月それぞれ2日間
- ・活動場所 : 関東内都県,および,共催支部の地域内
- ・{主催/共催} : 他学会としては建築学会,日本感性工学会,人間工学会等,大学等とは適宜,本学会内では北信越支部,東海支部,評価問題研究部会,ヒューマンインタフェース研究部会,知的制御研究部会,脳と知覚研究会,土木・建築ソフトコンピューティング応用研究部会,ソフトサイエンス研究部会
- ・参加者予定数 : ファジィフロント30名,ファジィワークショップ50名
- ・広報:各種メーリングリスト,ホームページ,および,適宜委員による広報活動
- ・事業内容 : 上述のファジィフロントとファジィワークショップを計画.その目的は,上記の活動計画主旨を達成するため.本学会内他支部・各研究部会および他学会との連携

4-9 北信越支部

支部長 中森義輝(北陸先端科学技術大学)
会計幹事 中本義徳(金沢星稜大学)
庶務幹事 高木昇(富山県立大学)
幹事 小倉久和(福井大学),上條正義(信州大学),加藤

康記(インテック),久保田直行(福井大学),師玉康成(信州大学),白山正敏(石川工業高等専門学校),中島恭一(富山県立大学),中島信之(富山大学),中村和男(長岡技術科学大学),前田陽一郎(福井大学),山田耕一(長岡技術科学大学)

会計監査 大藪多可志(金沢星稜大学)

評議員 大里有生(長岡技術科学大学),北野孝一(富山国際大学),小林俊一(信州大学)

【支部/研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 2回
- ・メール打合せ頻度 : 必要に応じて随時
- ・主な討議項目:支部シンポジウム,共催事業計画,会計ほか

【活動計画】

- ・活動項目 : 第14回支部シンポジウム
- ・日時または期間 : 平成17年9月頃開催予定
- ・活動場所 : 新潟県長岡市周辺
- ・主催 : 北信越支部
- ・参加者予定数 : 25名
- ・広報 : 支部会員へのメール案内,および支部 Web での広報
- ・活動計画 : 支部の中心的事業として,毎年1回支部発足以来継続的に行っている.本シンポジウムは,ソフトコンピューティングや知能情報処理分野についての情報交換を通じて,その発展と啓蒙を進めることを目的としている.また,ラフ集合や感性工学など,ソフトコンピューティング周辺技術に関連する研究組織との共催を積極的に開催することで,北信越地域の知能情報処理研究のアクティビティ向上を目指す.

4-10 東海支部

支部長 吉川大弘(名古屋大学)
庶務幹事 水沼洋人(名城大学)
会計幹事 中村剛士(名古屋工業大学)
研究会幹事 矢野良和(名古屋大学),小田哲久(愛知工業大学),水沼洋人(名城大学)
運営委員 秋山孝正(岐阜大学),石井直宏(愛知工業大学),磯本征雄(岐阜聖徳学園大学),牛田博英(金城学院大学),江崎朋人(名古屋市立大学),奥嶋政嗣(岐阜大学),川中普晴(三重大学),佐々木守寿(愛知教育大学),下島康嗣(産業技術総合研究所),塚本弥八郎(名城大学),古橋武(名古屋大学),森照雄(サンテック),矢野均(名古屋市立大学),山本康高(名古屋大学),吉

根勝美(南山大学)
会計監査 三好哲也(豊橋創造大学)

【支部/研究部会幹事会実績】

- ・打合せ会議回数 : 6回
- ・メール打合せ頻度 : 2-3回/月
- ・主な討議項目: 東海ファジィ研究会

【活動計画】

- ・活動加項目 : 東海ファジィ研究会
- ・日時または期間 : 8月下旬 9月中旬, 2月中旬, ともに2日間
- ・活動加場所 : 日間賀島, 蒲郡周辺
- ・{主催/共催} : 日本知能情報ファジィ学会東海支部
- ・参加者予定数 : 25-35名, 50-60名
- ・広報 : メールによる案内, ホームページ, 学会誌
- ・事業内容 : 招待講演, 一般講演, パネルディスカッション, 学生向けチュートリアル講演. 目的: 情報提供, 情報交換が主な目的である. また小規模な研究会として, 参加者全員が自由にディスカッションを行える場を提供する.

4-11 関西支部

支部長 古田均(関西大学)

会計幹事 北川悦司(阪南大学)

幹事 藤本和則(同志社大学), 野村泰稔(神戸大学)

運営委員 乾口雅弘(大阪大学), 今村佳世(松下電工), 馬野元秀(大阪府立大学), 大崎美穂(同志社大学), 小澤順(松下電産), 阪井英隆(三洋電機), 中嶋宏(オムロン), 中山万希志(神戸製鋼所), 野村竜也(龍谷大学), 林勲(関西大学), 広兼道幸(関西大学), 松下光範(NTT), 村田忠彦(関西大学), 吉川歩(神戸親和女子大学)

監事 渡邊俊彦(大阪電気通信大学), 斎藤誠慈(大阪大学)

【支部/研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 2回
- ・メール打合せ頻度 :
- ・主な討議項目 : (1)今後の支部例会の打ち合わせ, (2)特別のイベント実施案の検討, 等

【活動計画】

関西地区で3-4回の支部例会を予定している. さらに, 最近, ファジィ理論の基礎的な部分の普及が充分ではないと思えるので, ファジィ理論の基礎的な部分をまとめて学生に教える合宿形式のセミナーの企画を行っている.

4-12 中国・四国支部

支部長 西崎一郎(広島大学)

会計幹事 片桐英樹(広島大学)

【支部/研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 1回
- ・メール打合せ頻度 : 3回/年
- ・主な討議項目 : 支部大会および平成 18, 19 年度の支部の活動計画について

【活動計画】

- ・活動加項目 : 支部大会(研究発表会, 役員会, 総会)
- ・日時または期間 : 12月
- ・活動加場所 : 広島大学
- ・{主催/共催} : 主催
- ・参加者予定数 : 50名程度
- ・広報 : Web, メール
- ・事業内容 : 12月に広島大学において, 研究発表会を主とした支部大会を行う. また, 同時に支部総会, 支部役員会を開催し, 支部の発展のために, 運営について議論し, 会員および役員の方々から意見を頂く.

4-13 九州支部

支部長 和多田淳三(早稲田大学)

副支部長 石岩(九州東海大学)

庶務幹事 堀尾恵一(九州工業大学)

会計幹事 猪平栄一(九州工業大学)

運営委員 生駒哲一(九州工業大学), 泉清高(佐賀大学), 岩本誠一(九州大学), 木口量夫(佐賀大学), 玄光男(早稲田大学), 白濱成希(北九州工業高等専門学校), 仲尾善勝(琉球大学), 前田博(九州工業大学), 前田幹夫(九州工業大学), 神酒肇(九州工業大学), 横井博一(九州工業大学), 渡辺桂吾(佐賀大学)

監事 永田寅臣(福岡県工業技術センター)

【支部/研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 10回以上
- ・メール打合せ頻度 : 随時(2-3回/月から多い時は10回/月以上)
- ・主な討議項目 : 講演会の実施計画, イベント内容の検討など.

【活動計画】

- ・活動加項目 : 第7回支部講演会の開催
- ・日時または期間 : 平成 17 年 12 月 10 日(土) (予定)
- ・活動加場所 : 早稲田大学大学院(北九州学術研究都市)
- ・{主催/共催} : 日本知能情報ファジィ学会九州支部

- ・参加者予定数 : 80 名
- ・広報 : メーリングリストおよびハガキによる案内
- ・事業内容 : 九州におけるファジィを中心とするソフトウェア・コンピューティング理論とその応用研究の発展と啓蒙および九州支部所属会員間の情報交換および親睦を図ることを目的とし、年に1回開催している。

4-14 知的制御研究会

代表幹事 小林一行 (法政大学)

会計幹事 岩田満(電気通信大学)

幹事 安信誠二(筑波大学), 菅家正康(明電舎), 田中一男(電気通信大学), 伊藤修(FFC), 高間康史(首都大学東京), 谷哲次(出光興産), 谷口唯成(理化学研究所), 西野順二(電気通信大学), 堀滋樹(電気通信大学), 大竹博(電気通信大学)

【支部 / 研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 年 2 回程度を予定
- ・メール打合せ頻度 : 月に数度(議案の有無による格差大)
- ・主な討議項目 : 事業内容, 研究会運営等

【活動計画】

- ・活動項目 : 第 47 回知的制御研究会 SIC2005-1 (主催)
- ・日時または期間 : 平成 17 年 7 月 9 日(土)
- ・活動場所 : 法政大小金井
- ・参加予定数 : 30 名
- ・活動項目 : FSS2005 オーガナイズドセッションへの協力
- ・日時または期間 : 平成 17 年 9 月 7 日(水) - 9 日(金)
- ・活動場所 : 電気通信大学
- ・活動項目 : 第 48 回知的制御研究会 SIC2005-2MATLAB 講習会 (Fuzzy の啓蒙を兼ねて, Fuzzy Logic の実装法など)
- ・日時または期間 : 平成 17 年 12 月 10 日(土)または 17 日(土)
- ・活動場所 : 筑波大学
- ・参加予定数 : 50 名
- ・活動項目 : 関東支部との共催ワークショップへの参加協力
- ・日時または期間 : 平成 18 年 3 月頃

以上 4 つを活動の基本に知的制御に関する分野での若手研究者, 大学院生を中心に発表の場を提供する。また, それぞれのテーマを持ち寄りディスカッションなどで互いに刺激を与えていく。

4-15 ファジィ・コンピューティング研究部会

代表幹事 馬野元秀(大阪府立大学)

会計幹事 荒井良徳(東京工芸大学)

幹事 井上博行(福井大学), 小澤順(松下電器産業), 田野俊一(電気通信大学), 中島智晴(大阪府立大学), 中山万希志(神戸製鋼), 西野順二(電気通信大学), 野村竜也(龍谷大学), 林勲(関西大学), 前田利之(阪南大学), 前田陽一郎(福井大学), 松下光範(NTT), 宮本章広(富士ファコム制御), 三好力(鳥取大学), 三好哲也(豊橋創造大学), 村田忠彦(関西大学), 山田耕一(長岡技術科学大学), 横河壽彦(帝京平成大学), 渡邊俊彦(大阪電気通信大学)

【支部 / 研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 2 回
- ・メール打合せ頻度 : 年度初, 未及び研究会開催時に多数
- ・主な討議項目 : 研究会内容, 全体運用及びその他事業案など

【活動計画】

- ・活動項目 : ワークショップ『第 17 回 言いたい放題の合宿研究会』
- ・日時または期間 : 平成 17 年 11 月頃
- ・活動場所 : 福井大学(予定)
- ・{主催 / 共催} : 主催
- ・参加者予定数 : 40 名
- ・広報 : ML, 過去の参加者へのメール通知, 学会誌会告
- ・事業内容 : 恒例かつ需要の高い合宿研究会を開催し, 参加者の知的好奇心を満たし, 新たな分野創造を探るため, 本年度はヒューマンエージェントインタラクションに焦点を当てる予定。

4-16 ファジィ OR 研究部会

代表幹事 井田憲一(前橋工科大学)

会計幹事 井田憲一(前橋工科大学)

幹事 田中英夫(広島国際大学), 市橋秀友(大阪府立大学), 椎塚久雄(工学院大学), 玄光男(早稲田大学), 長沢伸也(立命館大学), 山口俊和(東京理科大学), 村田忠彦(関西大学)

【支部 / 研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 未定
- ・メール打合せ頻度 : 未定
- ・主な討議項目 : 活動内容

【活動計画】

- ・活動項目 : 研究会, FSS への企画セッション
- ・日時または期間 : 年 2, 3 回程度
- ・活動場所 : 東京, 前橋, 他
- ・{主催 / 共催} :
- ・参加者予定数 : 20 ~ 40 名程度
- ・事業内容 : 各分野でなされている研究を学会横断的に意見交換する場の提供。背景の異なる研究グループ間の情報流通を活性化させることに

より、新たな進展を期待。

4-17 ソフトサイエンス研究部会

代表幹事 中島信之(富山大学)

会計幹事 椎名乾平(早稲田大学)

幹事

北海道・東北地区 河口万由佳(北海道大学), 藤本勝茂(福島大学)

関東地区 長沢伸也(早稲田大学), 井上勝雄(広島国際大学), 稲井田次郎(日本大学), 竹村和久(早稲田大学), 宮武直樹(法政大学), 四元正弘(株電通総研), 山下利之(首都大学東京), 但馬文昭(横浜国立大学), 領家美奈(筑波大学)

北信越地区 中島信之(富山大学), 中村和男(長岡技術科学大学), 中森義輝(北陸先端科学技術大学院大学)

東海地区 小田哲久(愛知工業大学), 塚本弥八郎(名城大学), 松田充夫(大島商船高専)

関西地区 今岡春樹(奈良女子大学), 奥田徹示(大阪工業大学)(関西地区責任者), 亀井且有(立命館大学), 古殿幸雄(大阪国際大学), 長谷川計二(関西学院大学)

中国・四国地区 北垣郁雄(広島大学高等教育研究開発センター), 小西幹彦(広島国際大学), 王碩玉(高知工科大学)

九州地区 和多田淳三(早稲田大学), 石岩(九州東海大学)

【支部/研究部会幹事会計】

- ・打合せ会議回数 : 2回
- ・メール打合せ頻度: 随時
- ・主な討議項目: ワークショップの開催, 企画セッション, 叢書

【活動計画】

- ・活動項目 : ソフトサイエンスワークショップ
- ・日時または期間 : 平成 18 年 3 月頃
- ・活動場所 : 未定
- ・{主催/共催} : 主催
- ・参加者予定数 : 30-60名
- ・広報 : ML, WEB, 学会誌
- ・事業内容 : ファジィシステムシンポジウムでの企画セッション・叢書の発行の企画・発行・ファジィ科学シンポジウム(関東(東京)地区), 奇数月に6回/年

4-18 土木・建築ソフトコンピューティン応用研究部会

幹事代表 宮本文穂(山口大学)

会計幹事 河村 圭(東京大学)

幹事 新宮清志(日本大学), 秋山孝正(岐阜大学), 谷明勲(神戸大学), 中村秀明(山口大学)

【支部/研究部会幹事会計】

- ・打合せ会議回数 : 2~3回
- ・メール打合せ頻度: 2回/月
- ・主な討議項目: 活動計画の具体化、今後の活動方針など

【活動計画】

- (1)平成 17 年 6 月 6 日に山口、宇部地区で開催される「第 3 回建設・環境マネジメント講演会」(内容: 建設を中心とする環境影響評価に VR 技術や情報処理技術をいかに適用するかを議論)を共催予定(150 名程度の参加見込み)
- (2)平成 17 年 10 月 21 日に山口、宇部地区で開催される「リハテック研究会 10 月例会」(内容: 橋梁のアセットマネジメントを議論)を共催予定(50 名程度の参加見込み)
- (3)平成 17 年 11 月 9~11 日に山口大学において開催される"International Workshop on Lifetime Engineering of Civil Infrastructures - Memorial Workshop for Prof. Asko Sarja's Retirement -"(内容: 持続可能な建設環境の構築を議論)においてオーガナイズドセッション企画予定(共催; 70 名程度の参加見込み)などに関する研究成果を発表する場を提供する。例年同様、一般講演と特別講演を予定している。また若手研究者育成のため、遠方からの登壇学生の旅費補助も予定している。

4-19 評価問題研究部会

代表幹事 松下倫子(関東学院大学)

会計幹事 徳丸正孝(関西大学)

幹事 菊池浩明(東海大学), 椎塚久雄(工学院大学), 高萩栄一郎(専修大学), 田丸恵理子(富士ゼロックス), 長沢伸也(早稲田大学), 西尾チヅル(筑波大学), 林勲(関西大学), 福田亮治(大分大学), 藤本勝成(福島大学), 本田あおい(九州工業大学), 松下裕(清水建設), 室伏俊明(東京工業大学), 吉川歩(神戸親和女子大学)

監事 竹田幸史(アクセスチケットシステムズ)

【支部/研究部会幹事会計】

- ・打合せ会議回数 : 2回/年(FSS と気持ちの WS 時に開催)
- ・メール打合せ頻度 : ML を利用して随時実施
- ・主な討議項目 : 気持ちの WS の運営, 協賛行事の決定, オーガナイズドセッションの内容検討など

【活動計画】

- ・活動項目 : 第 10 回曖昧な気持ちに挑むワークショップ
- ・日時または期間 : 平成 17 年 11 月中旬の 2 日間
- ・活動場所 : 九州地区 (大分大学を予定)
- ・{主催/共催} : 主催

- ・参加者予定数 : 50 名
- ・広報 : 広報用 WWW(<http://www.sip.ac.jp/soft/hm2004.html>)
- ・事業内容 : 評価に関連する曖昧さ, 主観性, 感性などに関する研究成果を発表する場を提供する。例年同様, 一般講演と特別講演を予定している。また若手研究者育成のため, 遠方からの登壇学生の旅費補助も予定している。
- ・Journal of Advanced Computational Intelligence & Intelligent Informatics (JACIII) 誌の特集号 Heart & Mind Evaluation の編集 (2005 年 9 月発刊予定)
- ・上記以外に研究会年 2 回程度予定

4-20 ECComp 研究部会

代表幹事 村田忠彦(関西大学)
 会計幹事 中島智晴(大阪府立大学)
 庶務幹事 吉川大弘(三重大学)
 幹事 石淵久生(大阪府立大学), 今崎直樹(東芝), 大崎美穂(関西大学), 大野宏司(豊田中研), 小澤順(松下電器), 亀井且有(立命館大学), 久保田直行(首都大学東京), 榎木哲夫(京都大学), 田中一男(電気通信大学), 谷哲次(出光興産), 中島宏(オムロン), 野村竜也(龍谷大学), 橋山智訓(電気通信大学), 古橋武(名古屋大学), 矢野良和(名古屋大学), 山口昌志(ヤマハ発動機), 山口亨(首都大学東京), 和多田淳三(早稲田大学)

【支部 / 研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 1 回 / 年 (FSS 開催時)
- ・メール打合せ頻度 : 随時
- ・主な討議項目 : 活動計画内容, 企画の準備, 活動報告書作成

【活動計画】

- ・活動項目 : 研究発表会
- ・日時・場所 : 平成 17 年 5 月 28 日(土) 名古屋大学文系総合館 7F カンファレンスホール
- ・活動項目 : 平成 17 年度 FSS での企画セッション
- ・日時・場所 : 平成 17 年度 FSS 開催期間中・会場
- ・活動項目 : 研究発表会
- ・日時または期間 : 平成 17 年度 1 月 ~ 3 月頃
- ・活動場所 : 未定

{ 主催 / 共催 } : 主催 (共催の場合の候補は日本経営工学会計算知能化研究部会)

- ・参加者予定数 : 30 名
- ・広報 : SOFT のメーリングリストを主に用いる
- ・事業内容 : 研究会を通して進化型計算や知能化技術に関する研究をお互いを知る交流の場を設けることにより, 研究の相互発展を促進することを目的とする。また, 企画セッションや研究

発表会で学生や若手研究者に対する発表の場を与える。

4-21 ヒューマンインターフェース研究部会

代表幹事 荒井良徳(東京工芸大学)
 会計幹事 荒井良徳(東京工芸大学)
 副代表幹事 鬼沢武久(筑波大学), 野本弘平(三菱電機)
 幹事 : 高木友博(明治大学), 今村佳世(松下電工), 河越正弘(産総研), 川本一彦(九工大), 北島宗雄(産総研), 小林一郎(御茶ノ水女子大学), 櫻井茂明(東芝), 椎塚久雄(工学院大学), 菅野直敏(玉川大学), 高橋宏(日産), 高間康史(首都大学東京), 田野俊一(電通大), 廣田薫(東工大), 三河正彦(筑波大学), 室伏俊明(東工大), 山口亨(首都大学東京), 山下利之(首都大学東京), 山田耕一(長岡技科大), 横川 寿彦(帝京平成大学)

【支部 / 研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 2 回
- ・メール打合せ頻度 : 随時
- ・主な討議項目 : 研究会内容について

【活動計画】

- ・研究会 { 主催 } : 約 3 ヶ月に 1 回の頻度。1 回 3 時間程度。主として東京にて開催。一般発表 2 回, 企業主体, 学生主体を各 1 回程度。参加予定数は約 15 名。いずれも各種 ML, 学会誌などを通じて広報の予定。
- ・研究会 { 共催 } : 他研究部会などの研究会と共催で, 1 回程度。
- ・その他の活動 : 研究部会用 ML の立ち上げ・研究部会用 WEB ページの立ち上げ・研究部会メンバーのオープン応募

4-22 ラフ集合研究部会

代表幹事 津本周作(島根大学)
 会計幹事 村井哲也(北海道大学)
 幹事 宮本定明(筑波大学), 乾口雅弘(大阪大学), 中田典規(城西国際大学), 平野章二(島根大学) 酒井浩(九州工業大学), 高木昇(富山県立大学)

【支部 / 研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 2 回の予定 (国内研究会 2 回, ラフ集合の国際会議 1 回)
- ・メール打合せ頻度 : 1 日平均 3 通程度
- ・主な討議項目 : 国内・国外でのラフ集合研究会・国際会議開催

【活動計画】

- ・活動項目 : 国内研究会 2 回, 国際会議 1 回, 特別セッション 2 回, ワークショップ 1 回
- ・日時または期間 : 国内研究会(8 月小倉予定, 12 月東京), 特別セッション(6 月 NAFIPS:Michigan), ワークショップ(7 月: IEEE GrC:北京), 特別セッション(10 月 IEEE SMC:ハワイ)
- ・活動加場所 : 小倉, 東京, 筑波, 北京, ハワイ, Ann Arbor
- ・{主催/共催} : 小倉:主催, 東京:主催
- ・参加者予定数 : 国内研究会 50 人程度, 国際会議: 100~200 人
- ・広報 : Web, Mailing List 等で行う。
- ・事業計画 : 平成 18 年神戸の国際会議開催に向けて, 準備体制を整える。ラフ集合の基礎ならびに研究の現状を報告するとともに, ラフ集合の研究者どうしの交流を深め, 関連研究者へのラフ集合の普及を促進する。国際会議および国際会議の特別セッションで, 海外の研究者との交流を深める。

4-23 学生部会 (ANGLE)

代表幹事 世良田学(東京工業大学)

会計幹事 畠山豊(東京工業大学)

【支部/研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 3 回(研究会後)
- ・メール打合せ頻度: 適宜
- ・主な討議項目: 研究会・講演会開催など, 活動計画

【活動計画】

- ・活動項目 : 第 9, 10, 11 回 ソフトコンピューティング若手研究会
- ・日時または期間 : 第 9 回は 7 月, 以降は未定
- ・活動加場所 : 未定
- ・事業計画 : 研究会などを通し, 他大学の学生や若手研究者と議論を交わし交流を深める。
ソフトコンピューティングをベースとした様々な研究について触れ議論することで, 幅広い視点で物事やその本質を捉えることができる研究者の育成。
研究会の開催や学生部会の運営を通して, 組織運営の経験を積む。

4-24 新規ベンチャー研究会

従来ファジィ研究や既存研究部会の対象分野にとらわれず, 学会の新たな可能性を拓くものや評価型ワークショップ等で競いながら技術を高めるものまでも対象とし, 新しい研究分野の発展を支援することを目的と

して新規研究会を募集中。

- ・応募資格・応募方法

代表者及び連絡窓口担当者を含めて 4 人以上の発起人で構成される研究グループ単位。代表者は本学会の正会員, 学生会員, または法人会員であることが必須。申請書を本学会事業委員会の新規研究会担当まで提出。

- ・応募・選定期間

応募は随時受け付け。原則 2 ヶ月以内に選定基準に基づき承認の可否を代表者に連絡。

- ・選定基準

事業委員会にて以下の基準により総合的に選定。

学会のスコープへの合致性

テーマの新規性(先進性, 目標水準の妥当性等)

- ・選定後のプロセス

評価期間として 2 年間の活動を行う。毎年, 収支報告書及び自己評価報告書を提出。交付金を支給予定。

(1) ファジィシステム構築ディレクトリ研究会

代表幹事 菅野直敏(玉川大学)

幹事 鷹敏和(ダイダン), 高田哲也(京三製作所), 高間康史(首都大学東京), 庄司裕子(中央大学), 橋本智己(埼玉工業大学), 櫻井茂明(東芝)

【活動計画主旨】

日本のファジィ研究(応用)の現状を把握するための便覧として, あるいはファジィシステム構築の指導書として, 「ファジィシステム構築ディレクトリ」を作成・公開し, 明確な法人会員サービスを行う。なお, 「ファジィシステム構築ディレクトリ」は, ファジィシステム構築支援が期待される技術をまとめたファジィ応用技術ノートで構成される。さらに, ファジィにとどまらず, ソフトコンピューティングへと拡張する。

【ファジィ(ソフトコンピューティング)応用技術ノートの内容】(1) 概要, (2) システム構成, (3) 特記事項, (4) 連絡先

【研究会会合計画】

- ・打合せ会議回数: 4 回/年
- ・メール打合せ頻度: 1 回/月
- ・主な討議項目: 目標の設定と活動, その進捗管理

【期待される効果】

法人会員窓口担当者との双方向での情報交換により, 学会参加の臨場感が得られる。

法人会員の技術 PR の場を積極的に提供する。

ファジィ応用非会員へ入会の機会を与える。

日本のソフトコンピューティング研究の現状が把握できる。

(2) 複雑系生体情報解析研究会

代表幹事 馬庭芳朗(公立おおや先端地域医学研究所)

会計幹事 小池弘人(群馬大学)

幹事 徳高平蔵(鳥取大学), 五百旗頭正(複雑系応用技術研究所), 内田一郎(大阪大学), 太田祥一(東京医科大学)

【支部 / 研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 年 4 回
- ・メール打合せ頻度 : 月間 10~50 回
- ・主な討議項目 : 研究会開催, 共催研究会, 企画セッションについて等
- ・活動目的

カオスや自己組織化マップを用いた複雑系解析による新たな生体情報評価を確立し, 生体監視システムや生活習慣病支援システム, 遠隔医療情報システムへの構築に向けたソフトウェアを本研究会の活動目的とする。

・活動概要

年 1 回の日本複雑系生体情報研究会の開催, ファジィシステムシンポジウム, インテリジェント・システムシンポジウム, バイオメディカルシステムシンポジウム他医学系学会へのセッション企画, 講演活動を行い, その成果を関連学会誌への投稿, 他医学系学会への投稿し本研究会の目的と複雑系解析への発展に寄与する。

【活動計画】

活動項目: 複雑系生体情報解析研究会開催, 日本加速度脈波・複雑系研究会共催, インテリジェントシステムシンポジウム, バイオメディカルファジィシステム学会企画セッション立案, SOM を用いた成人病健康マップ開発

・事業日時または期間 :

1. 第 3 回複雑系生体情報解析研究会

- ・日時または期間 : 平成 17 年 5 月
- ・活動場所 : 東京女子医大予定
- ・参加者 : 数十名

2. 第 4 回日本加速度脈波・複雑系研究会

- ・共催 : 参加約 100 名
- ・日時・場所 : 平成 17 年 6 月 ナチュラルホテルエルセラーン(名古屋)
- ・広報 : 機関誌先端地域医学発行, 第 2 回研究会の作成, 他論文発表

3. SOM を用いた成人病健康マップ開発事業 : (株) SOM ジャパンに調査研究委託

(3) 脳と知覚研究会

代表幹事 林勲(関西大学)

会計幹事 三好哲也(豊橋創造大学)

幹事 菊池眞之(東京工科大学), 工藤卓(産業技術総合研究所), 久保田直行(首都大学東京), 榎木哲夫(京都大学), 田中靖人(情報通信研究機構), 仁科繁明(脳情報研究所), 萩原将文(慶応義塾大学), 畑豊(兵庫県立大学), 平原誠(法政大学), 古橋武(名古屋大学), 山内康一郎(北海道大学), 山ノ井高洋(北海学園大学), 渡部修(室蘭工業大学)

・活動目的

人間の記憶, 学習, 認識などの機構の解明に向けて, ソフトコンピューティングを活用し人間の知覚と脳に立脚した知能モデルを研究する。

・活動概要

講演形式を重視するだけでなく, 研究会員による会議報告, 論文紹介, 著書紹介, ソフト紹介, 実験紹介, 課題議論, 調査研究, アイデア提言, 研究発表を主軸に置き, 講演はその補足的なものとする。1 年に 5 回程度の研究会を開催する。

【支部 / 研究部会幹事会計画】

- ・打合せ会議回数 : 年間 3 回
- ・メール打合せ頻度 : 年度初めと年度末, 及び研究会開催時に多数
- ・主な討議項目 : 研究会開催, 研究会共催, 企画セッションについてなど

【活動計画】

- ・活動項目 : 研究会, ワークショップ, 企画セッション
- ・日時または期間 : 6 月, 10 月, 3 月
- ・活動場所 : 関西地区, 福井, 関東地区
- ・{主催 / 共催} : 主催・共催
- ・参加者予定数 : 30 名程度
- ・広報 : ML, 過去の参加者へのメール, 学会 HP